

# せたがや スタ研 ニュース

第 **59** 号  
2010.3.15

発行 世田谷区商店街連合会スタンプ研究会  
代表・田中省一  
〒157-0062 世田谷区南烏山6-3-16  
タナカシューズ内  
TEL.3300-4721 FAX.3308-8669  
編集 (有)商店街情報センター  
TEL.3674-7390 FAX.3674-7359  
eメール hhh-6216@mx.mesh.ne.jp

『スタ研ニュース59号』紙面構成

ポイントカードリニューアル  
尾山台商栄会振組  
NEWS & REPORT  
スタ研からのお知らせ  
全体会の報告 / スタ研バス旅行報告

## ポイントカードリニューアル1年 課題は加盟店拡大と顧客情報活用 尾山台ポイントカード

### 尾山台商栄会振組

尾山台商栄会商店街振興組合（以下、尾山台商栄会と略）が昨年3月1日にポイントカード（愛称、尾山台ポイントカード）をリニューアルして1年が経過した。リニューアルの経緯、これまでの結果などについて報告する。

毎日午後4～6時は歩行者天国となる尾山台商栄会商店街（愛称、ハッピーロード尾山台）

#### リニューアルの経緯

リニューアルされた尾山台ポイントカードは、印字式のリライトカード。区内では、ポイントカードを7商店会（注1）が実施しているが、烏山駅前通り振組のICカード（スタンプシールと併用）と尾山台商栄会を除くと、すべて印字式使い捨てカード。

印字式使い捨てカードは、操作が簡単で端末やカードが安価と言われている。尾山台商栄会も昨年2月まで約10年間はこの方式だった。しかし、カードリーダー＆ライター（以下、カード端末と略）が老朽化したこと、カードの経費を安くすることなどへの対策として、リライトカード方式に変更した。

この方式では、カード端末の価格はやや高くなるが、リライトカードが使えること、顧客管理ソフトに対応することなどすぐれた機能がいくつもあることとで導入に踏み

切った。  
旧カードにたまっているポイントは、今年の12月20日まで新カードに打ち替える。

（注1）区内のポイントカード実施商店会

烏山駅前通り振組

尾山台商栄会振組

千歳船橋振組

三軒茶屋銀座振組

桜新町振組

等々力振組

千歳船橋参商会振組

#### 導入経費は1千万円 加盟店負担は月千円、

カード端末はゼネラルビジネスマシン（株）のGBM 8000SDという機種。カードシステム採用に当たっては数社を検討したが、この機種のカード端末の故障率が他社製に比べ少ないことなどでこの機種に決定した。

購入台数は62台。今年2月末現在の参加店は47店舗。参加店より台数が多いのは、1店舗で複数使う店があるため。参加店のうち4店舗は隣接商店会加盟店。

カード単価は48円（3万枚購入）。従来の使い捨てカードに比べて約2倍になるが、使い捨てではないので、トータルすると安くなるという。カードの耐用回数は250～300回。



## 尾山台ポイントカードの仕組み

ポイントカード(左写真参照)は、マーク印字式ではなく、発行日、顧客氏名、最新3回分の精算記録、累計ポイントと店ごとの簡単なメッセージなどが精算の都度印字される。

加盟店は、消費税込み105円ごとに1ポイントを消費者に進呈する。

参加店が消費者に進呈するポイントは、従来の使い捨てポイントカードと同様、芝信金尾山台店(土日祭日は担当役員)から登録カード(5000ポイント1万円)を購入して自店のカード端末に挿入する。

買い物などで参加店が消費者から回収したポイントを換金するには、毎月1回の精算日に集計カードを持参する。加盟店の負担は、ポイント進呈分(単価2円)のほか、カード端末利用料



リライト式の尾山台ポイントカード

として毎月千円(他商店会の加盟店が

利用する場合は2千円)のみ。カード代は尾山台商栄会が負担する。

消費者がポイントを利用する場合、360ポイント=500円単位。例えば1000ポイントたまっている

場合なら360ポイント分、または720ポイント分を利用できる。残りのポイントはその後の買い物などの際に累積される。

利用法はほぼ従来通り。

(1)5000円の金券としてポイントカード加盟店で利用

(2)食事会やバス旅行などイベント参加

(3)アイズニールランド・シーパスポート(随時)。2880ポイントまたは旧満

点カード8枚と交換(毎月25枚限り) (4)商店街20分駐車券10枚(随時交換)。360ポイントまたは旧満点カード

1枚

(5)パスモ・スイカ5千円券(毎月10日先着20名)。2880ポイントまたは満点カード8枚

(6)芝信用金庫尾山台支店で、720ポイントで1000円分の定期預金にする(先に秋山園ないし美宝堂で引換券と交換)など。

また、2年間ポイントカードを利用しなかった場合、残ポイントはゼロになる。

### 実績

**加盟店は47店**  
**カード会員は2万1千人**

加盟店は47店(2月末現在)で、以前に比べやや減少気味。廃業する参加店舗がある一方、新たに开店する店舗

は飲食店やサービス業のチェーンが多いことなどによる。

カードは登録制。入会金や会費は無料。現在の会員は約2万1000人(うち、氏名・住所無記名は約4千人)。

尾山台商栄会の場合は、個人情報知られたくないがポイントカードは使いたい、という消費者が多いということ、無記名登録を認めているという。

発行額は年間約1700万円(09年3月決算)で、この数年は、不況の影響、有力参加店の取り扱い中止などで減少気味。

回収額は年間約1650万円。うち参加店回収は930万円で56%(09年3月決算)。

チェーン店で参加しているのは、ウエルシア尾山台店など数店。同店のポイントカード実績は参加店の中でトップクラス。



カード端末(左側は旧カードの端末)

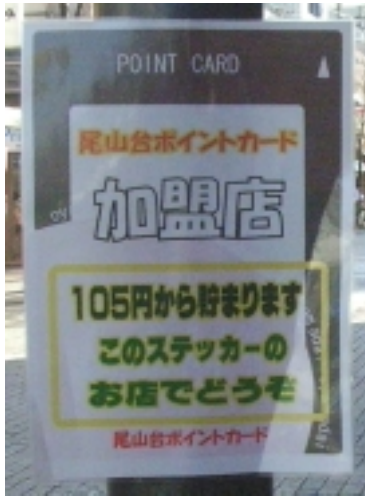


返品や減算(消費者が自分のポイントを加盟店で使う場合)その他の端末操作説明書

加盟店のカード端末操作上のトラブルは殆どないという。いろいろある機能のうち、ポイント加算(進呈)、減算(消費者が残ポイントを利用)、返品の場合の操作、そして登録カードと精算カードの操作法を覚えておけばいい(4ページに続く)



新規のポイントカード参加  
店ができると、街頭にポスターを掲示するなどしてPR



街路灯などに掲示されている  
尾山台ポイントカード加盟店  
ステッカー



消費者向けパンフ



商店街には専用掲示板設置場所を設け、加盟店地図を  
常時掲示、商店街ぐるみのイベントや個店の売り出し  
PRなどにも努めている



「得得スタンプラリー」(2月下旬に実施)の  
チラシを街頭に掲示



ポイントカードの発行・回収とも尾山台商業会ではトップクラスの  
薬局ウェルシア尾山台店。大手チェーンだが、自社ポイントカード  
と商店街ポイントカードを併用、お客さんを選択してもらっている。



旧ポイントカードが今年12月20日で無効になることを  
ポスターやホームページなどで告知している。  
(写真は芝信金前の掲示板に貼られたポスター)



いようにしている。  
消費者のカード破損も殆どないとい  
う。

**環境にプラス、お客さんにも  
わかりやすい  
課題は加盟店拡大と顧客情報  
活用**

リニューアルの効果として、安藤武彦理事長は、「リライトカードの採用で、使われた満点カードを捨てることや保管などの面倒がなくなり、環境にもプラス。おまけにランニングコストが削減できた。マーク印字式と比べ、獲得ポイントが数字で見え、お客さんが判断しやすくなった」などをあげている。

課題は、加盟店の拡大と顧客情報活

用。

加盟店の拡大については、長引く不況ムードと既存参加店が毎年数店ずつ廃業していること、新規に出店する店は飲食・サービスのチェーン店が多いことなどで苦労しているという。しかし、飲食店やサービス業などの店にも、「ポイントサービスはどんな業種にも有効だし、地域ぐるみ、商店街ぐるみでサービスすることで相乗効果が発揮できる」ことを訴え、参加を働きかけていく方針。

顧客情報活用については、管理ソフトに100万円以上の費用がかかることから、「具体的な活用策の研究を進めながら1、2年後に実現できれば」（安藤理事長）という状況。

ポイントカード部長の秋山芳広さん（秋山園店主）は、「厳しい景気が続いているが、ポイントカードは共同販促事業としてもっと活用できると思う。それには、各参加店がポイントカードを出していることをもっとわかるようにすること。例えば、『ポイントカードはお持ちですか』という確認を徹底することが大事」という。参加店に積極活用を呼びかけていく。

来年度は尾山台駅北側の尾山台振興会振組が、ポイントカードを始める予定だが、同じタイプのシステムなので一本化も技術的には可能だが話し合いで決めなくてはならないことがたくさんある。

将来は尾山台地区共通のポイントカードに発展させることも大きな課題だ。

また、今年の5月には尾山台駅北口（尾山台商栄会から線路をはさんで反

**商店街の概要**

東急大井町線尾山台駅の南側（二子玉川に向かって左側）駅前から環状8号線まで続く365メートルの商店街。加盟店は約120店。

1949年（昭和24年）に尾山台商栄会として商店会を設立。68年にスタンブール事業を開始。79年に商店街振興組合に改組。89年に道路を石畳にしたほか、街路灯、アーチを一新、電線が上空を横切らない工夫など街並み整備をしている。98年にスタンブールをポイントカード化。

自由が丘まで2駅（大井町寄り）、二子玉川まで3駅という立地。車の利用者も多い。このため、駐車場は2カ所を経営（1カ所は直営、1カ所は芝信金尾山台支店との提携）。加盟店で1500円買い上げごとに20分の駐車場サービス券進呈している。

今年度、近くにある産業能率大学から、「授業の一環として商店街調査、計画づくりをしたい」という申し出があり、現在学生らにより調査中。

また、尾山台地区4商店会が一体と

対側）から徒歩1〜2分の場所に、スパーのオオゼキが出店する予定。ポイントカードは大型店への顧客流出を防ぐ1手段として、今後とも普及に努める方針。

なり、区の制度を使って尾山台駅周辺商店街振興プランを作成中。



スタンプ・ポイント

飲食店の活用意欲促進

下高井戸振組や桜新町振組

物販店が減り、飲食・サービス関係の店舗が増える流れが多くの商店街で、続いている。

一方で、仕入れて売る商売ではない、飲食店・サービス業は味やサービスの内容で勝負すること、スタンプシール(以下、スタンプと略)やポイントカードのサービスで、顧客が集中しても対応できないこともある。などの理由で売り出しやスタンプ・ポイントカードには参加しない店が多いという傾向がある。

だが、今の時期、「お客さんが来店しすぎて対応できない」ということはなかなか期待できない。とすれば、商店街共通のスタンプ・ポイントサービスは飲食店やサービス業にとって来店の動機づけになりうるサービスである。

ということから、飲食店のスタンプ・ポイント活用意欲を促し、また消費者の飲食店利用を促進するために、飲食店で満貼台紙やポイントカードを使うと優遇措置を講じている2つの例を紹介しよう。

満貼台紙や満点カードに特典

下高井戸・デ・ランチ

下高井戸振組では、お得なランチが食べられる「下高井戸・デ・ランチ」サービスに、飲食店5店(チラシ参照)が参

加している。

このサービスを希望する消費者はまず、同商店街内にある「しもたか・ステーション」に満貼台紙を持参して、「下高井戸・デ・ランチ券」と交換(満貼台紙1冊で1枚)。ランチ券を参加店で利用すると、1枚につき800円以上のランチが食べられるという趣向だ。満貼台紙は

通常1冊500円相当なので300円以上のサービスとなる。

参加店は回収したランチ券を事務局に持参すると1枚800円で換金できる。300円分は事務局から補填されるわけだが、参加店の中には、ラ

ンチ券1枚で千円分のランチをサービスする店もある。

「このサービスは常時実施しているの」で、利用する常連さんも増え、下高井戸スタンプの魅力アップに貢献している(同振組・石井専務理事)という。

うめえ〜まつり

桜新町振組が毎年2月末に4日間程度実施している飲食店優遇のイベント。

期間中、参加飲食店18店で満点カードを使うと、通常500円が500円アップの千円で使えるという企画。飲食店以外のポイントカード加盟店45店では200円アップの700円。

今年は2月25〜28日の4日間実施、結果は現在集計中。

「うめえ〜まつり」のチラシ

## 子育て支援

### 子育て支援マップに協賛

千歳船橋振組と千歳船橋商會振組は、NPOせたがや子育てネットが制作している子育てマップに協賛する。協賛内容は、各3万円を寄付するほか、配付などで協力。

また、3月28日に駅前広場で両商店会と同ネットが共催予定の、マップお披露目イベントでは、子供の遊びコーナー設置や運営などで協力する。このイベントでは、子育て相談ブースや子育て主婦が使用中のベビーカーを展示・試乗できるコーナーなども設けられる。

同ネットでは、区内約20カ所でのこのようなマップを作成しているという。

## 街並み整備

### 街路灯をLED電球に

経堂振組は、昨年11月13日に街路灯建て替え工事を完了させた。街路灯は45基でそれぞれ3つの電球がついている。電球はLED(注1)を利用し、電力消費量は半分以下に削減されている。街路灯のほか、時計塔2基、サインポール8基(4カ所に2基ずつ)も設置。(同振組HPで街路灯リニューアルをアピール・下写真)

また、12月には防犯カメラ18台を設置した。

(注1)LEDとは「発光ダイオード」と呼ばれる半導体のことで、「Light

Emitting Diode」の頭文字をとったもの。電流を流すと発光する。省エネ性にすぐれている。電球自体は現在はいかなり高いが、技術改良や量産化で年々安くなりつつある。

区内では今年度、経堂振組を含め9商店会が街路灯の全面的建て替えを行うが、その大半がLED電球を使用するという。

### 歩道拡張し駐輪帯

烏山駅前通り商店街の中央部道路両側の歩道に駐輪帯が設けられる。歩道への違法駐輪が絶えず、歩行者の安全や景観上問題が大きいことから、区が



烏山駅前の工事中の駐輪帯

車道幅を1メートル縮減して両側歩道を各0.5メートル拡張、車道側に駐輪帯を設けることにした

もの。

工事は今年度から3期3年間に分けて実施する。今期は、旧甲州街道から烏山区民センターまでの約100メートルを3月末までに完成させる。歩道上に駐輪帯が設置されるのは全国的にも珍しいという。

## 大型店・チェーン店

### 東急大井町線沿線に強力食品スーパーが出店へ

尾山台と等々力。東急大井町線の隣接する2駅に強力な食品スーパーが今年の5月と9月に店出する。

### 5月、尾山台に「オオゼキ」

尾山台に出店するのは、売り場効率率日本一のオオゼキ。場所は尾山台駅北側ホーム自由が丘寄りのすぐ前。「魚常」という廃業したスーパー跡をオオゼキが購入、地下1階地上3階の建物を建設中。延べ床面積は約1500平米。

店舗は1階で700平米前後、2階はバック詰め作業などのバックヤード、3階は従業員宿舎と言われている。

駐車場はなく、駐輪場は設置する。



工事中のオオゼキ尾山台店  
(3月5日、尾山台駅ホームから撮影)



近くにスーパーバリューが出店する等々力商店街



9月等々力に「スーパーバリュー」スーパーバリュー（Super Value）の出店予定は今年の9月。等々力駅から徒歩2、3分の場所。建物は2階建てで、店舗は1階で、693平米。駐車場は10台分、駐輪場は90台分。スーパーバリューは、埼玉県を中心に、食品スーパー、ホームセンター、ドラッグストアなどをチェーン展開している企業。都内では練馬区、杉並区、荒川区に出店している。等々力地区には、成城石井の出店計画も表明されているという。

### セブンイレブン2店が100m以内に同日開店

2月26日、千歳船橋商店街内の同じ通り沿いにセブンイレブンが2店開店した。1店は数年間空き地となっていた跡にできたマンションの1階、もう

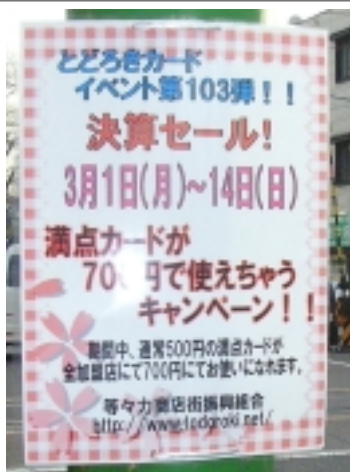
1店は昨秋廃業した酒屋の跡。2店は同じ通り沿いにあり、100メートル程度しか離れていない。2店とも24時間営業のため、通りは夜間も明るくなったという。

### 点描

#### 2倍+プレミアム回収

等々力振組は、3月1～14日まで決算セールを実施した。期間中、加盟店でポイント2倍サービスをするほか、通常500円の満点カードを700円で使えるようにした。

（写真は、街頭に掲示されたポスター）



#### ペナント

経堂振組では昨年、「ポイ捨て



一方、近くにあるローソンが、千歳船橋振組のちふなカードに加盟、3月15日からポイントサービスを開始した。同店も24時間営業だが、ポイント進呈は8～22時に限定とのこと。

「ポイ捨てしないで」と染めたペナントを街路灯に掲示してきた（左写真、3月上旬からは、新街路灯の告知に変更）。

#### 千歳船橋駅前に広場

昨年12月、小田急線千歳船橋駅南口の区道を改造して完成した広場（左写真）。心配された違法駐輪もあまりないという。



### 活用しよう！スタ研共同チケット

スタ研共同チケットは、電話一本でホテル飲食店や旅行、映画等のチケットやパンフなどを入手でき、支払いは消費者が使った後でよいいため無駄がありません。交換する台紙冊数は各会が自由に決められる便利な仕組みです。

チケットは、各単会で直接、注文することができますが、初めて注文する場合は必ずスタ研事務局へご連絡ください。

#### Eメールで情報交換 スタ研MLに参加を

Eメールアドレスをお持ちの方に、スタ研メーリングリスト（ML）への参加をお勧めします。

入会金や会費などは不要です。

所属商店会等とお名前を左記へ送信いただければ登録します。

hnn-6216@mx.mesh.ne.jp

\*MLとは、Eメールによるグループ内の情報交換方法です。共通のアドレスに送信すれば、メンバー全員に同時送信されます。

#### 「スタ研ニュースバックナンバー」はHPで

『スタ研ニュース』1号から最新号までの内容がHPからご覧いただけます。

<http://www.2d.biglobe.ne.jp/icc/setagaya/sutaken/sutaken01.html>

全体会の報告

2月(09年度第6回)

「日時」26日(金)午後8時半～11時

「場所」尾山台商店街振組事務所

「出席者」13名(敬称略)

安藤・秋山・高野・岡部・東出・野田・本田(尾山台商栄会振組)、岩切・荻野(下高井戸振組)、田中(烏山駅前通り振組)、秋本(千歳船橋振組)、樋口(事務局)、池谷(立川市・羽衣振組)

「主な議事」

- 1・尾山台商栄会のポイントカードリニューアル後1年の状況(詳細は1～4ページ)
- 2・尾山台商栄会のホームページ運営管理について
- 3・情報交換



尾山台商栄会でのスタ研全体会

スタ研八ス旅行

快晴に恵まれた南房総日帰りバス旅行  
4商店会33名の消費者が参加

スタ研では、2009年度の日帰りバス旅行を3月11日に実施した。

コースは、東京湾アクアライン・海ホテルの駅・枇杷倶楽部(南房総市富浦) 鳩山荘松庵(館山市・昼食) 白間津・白浜(南房総市)のお花畑散策と花摘み。

この日は久しぶりの快晴で、アクアライン・海ホテルからは富士山や南アルプスの山々、館山など南房総の海岸からは伊豆大島も鮮明に眺望できた。

新鮮な魚介をメインとした会席昼食、キンセンカ、ポピー、金魚草などが咲き誇る花畑の散策と花摘み、道の駅などでの買い物などを楽しみ、全員無事に帰宅した。

なお、経営振組からは高橋光雄氏、喜多見振組からは米山辰雄氏、千歳船橋振組からは、秋本治美氏の各役員が送り迎えをした(烏山駅前通り振組は、田中省一氏が添乗)。経営と千歳船橋には行きも帰りもバスが立ち寄ったが、コースの関係で喜多見商店街のお客さん(2名)には千歳船橋で集合・解散してもらったことにした。このため、喜多見振組では、行きは喜多見から、帰りは喜多見まで米山さんがお客さんを車で送迎した。

参加者は、烏山駅前通り振組18名、経営振組10名、千歳船橋振組3名、喜多見振組2名、スタ研から添乗2名(田中、樋口)の計35名。

- 1【海ホテル】東京湾アクアラインの中ほどにあるパーキングエリア。東京と千葉の物産売り場、飲食店などからなる建物最上階の5階からは360度の眺望が楽しめる。
- 2【枇杷倶楽部】枇杷で有名な富浦町の道の駅。
- 3【鳩山荘松庵・昼食】漁師会席の昼食会場である、鳩山荘(館山市)に向かう一行。鳩山荘の1階ロビーには「友愛」の額が。
- 4【巨大涅槃仏】体長16メートル、重さ30トンの巨大涅槃仏を前に住職の説明を聞く(館山市・常楽山萬徳寺)
- 5【花畑】温暖な南房総では、真冬でも色とりどりの花が一面に咲く花畑が多い。写真は白浜の花畑で花摘みに興じる参加者

